

# 今支館・分館では

## 『男女混合ソフトボール大会』

川辺支館

第二十四回川辺支館男女混合ソフトボール大会が九月六日(日)に東唐松の市営グラウンドにて出場選手登録百三十余名にて開催されました。七分館七チームが球場をライト側とレフト側に二分割し同時試合進行で各チーム二試合を行ない成績上位から決勝と三位決



定戦を行ないました。いつ降り出すかも知れない空を気にしながらの試合進行は、試合が終了すると休憩もそこそこすぐに次の試合をするという事で大変厳しかったです。選手も審判もきついものとなつたにもかかわらず、試合が進むにつれ選手も応援も熱が入り拍手や歓声、大きな声援が飛び交い、珍プレーには笑い声が響き大変良い盛り上がり

の試合ができたと思います。前日より準備で出ていただいた役員の方と当日参加していただいた方々全員の協力で午後一時頃迄には全試合消化し終わりましたが、同時位に雨が急に激しく降り始め、閉会式もせずに解散となってしまいました。来年も懲りずに大勢の人が参加してもらえるように願ひながら球場を後にしました。

今後の課題で反省の一つはこのような大会に人数が足りなくて参加断念ということを解消できないものかと考えました。例えば足りないまま参

加してもらい足りないチーム同志で混合チームを編成したり、余剰人員のあるチームから人を借りたりしてチームをつくれれば全分館が参加できるのではないかと考えてみました。分館・支館の話し合いで良い方法がないか探りながら進めていきたいと思っています。

### ― 試合結果 ―

- 優勝 宮沢分館
- 二位 上ノ平分館
- 三位 大杭分館

川辺支館長 前田 富雄



## 『森山区民運動会』

森山分館

十月四日(日)森山区の第二十回区民運動会が開催されました。昨年は大雨のため、苦渋の決断で中止となつてしまったので今年も二年ぶりということもあり盛大に行われました。「お久しぶりです。元気で



したか。「お子さん、大きくなりましたね。」などの会話がグラウンド中で聞かれ、まるで盆と正月が一緒に来たようなにぎわいでした。近所に住んでいても、普段はなかなか顔を合わせる事がなく、久しぶりにゆっくり会話をかわす人もたくさんいるようで、区民の交流の場として重要な行事だと感じました。

競技は、六十歳以上の方が参加する「細く長く」というりんごの皮をむき長さを競いあうものや、小さい子が参加する「秘密の袋」など盛りだくさんの内容でした。毎日の部活動で体を鍛えている若者が大勢参加したマラソンは、



見ごたえがありました。運動会終了時に、小さいお子さんを連れて参加したお母さんに感想を伺うと「それぞれの年代の人が楽しめる競技が工夫されていてよかったです。」と笑顔で答えてくれました。

前日、運動会の準備をしているときに、森山区長の塩川進也さんに話を伺うと「ケガがなく、楽しく、区民の皆さんの記憶に残る一日になってほしい。」とのことでした。その願い通り、今年の森山区の運動会は秋晴れの青空と共に参加した皆さんの記憶に残る一日となったことでしょう。

編集委員 塩川 ひろみ